

〈令和元年度調査研究事業〉

道内の大学及び短期大学におけるキャンパス・セクシュアル・ハラスメント対策

及び大学院における社会人入学者の女性の割合に関する調査

I 調査の概要

1 調査の目的

公益財団法人北海道女性協会では、北海道立女性プラザの指定管理者として北海道が定めた「業務要求水準書」に基づき、男女平等参画に関する諸問題について調査研究するため、第3次北海道男女平等参画基本計画に関し設定されている「参考項目」について、その指標化を図り、男女平等参画に関する進捗状況を客観的に把握することとし、本調査を実施したものである。

2 調査の対象

道内国公立大学、私立大学及び短期大学(48校)

(但し、大学と短期大学の事務局が共通で担当部署が同じ場合は、1校とする)

① 国公立大学	12 校
② 国公立短期大学	0 校
③ 私立大学	28 校
④ 私立短期大学	8 校

3 調査方法

メールにより調査票を送付し、メールにて回収

4 調査内容

- ① 「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント対策」について
- ② 「大学院における社会人入学者に占める女性の割合」について

Ⅱ 調査結果

●回収状況

(大学・短大で事務局共通校 7校)

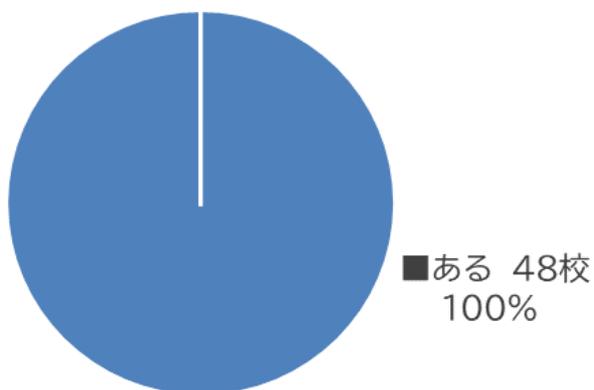
調査票の送付校	48 校
調査票の回収校	48 校
回答率	100 %

1 「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント」対策について

(1)セクシュアル・ハラスメント対策要員を配置していますか。

- a. はい と答えた大学等が 48校で 100.0 %
- b. いいえ と答えた大学等が 0校で 0.0 %

セクハラ対策要員の配置について



(2)対策要員を配置している場合、配置人数をお答えください。

- 総数 540人 (学内に配置されているすべての対策要員数)

* 最少1人～最大62人であり、各大学の平均は、11.3人である。

2 「大学院の社会人入学者の女性の割合」について

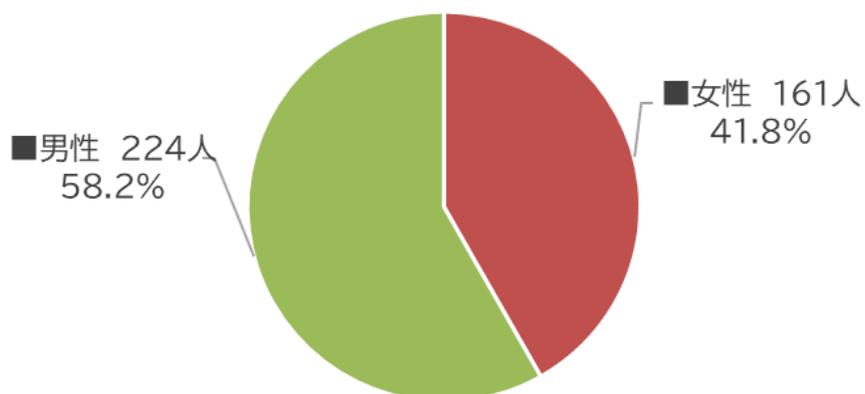
- 大学院を設置している大学 29校
- 令和元年度社会人入学者無し 4校

(1) 令和元年5月1日現在 入学者総数 3,465人

(2) (1)のうち社会人入学者総数 385人 (うち女性の数 161人)

* 大学院入学者 3,465人に対し、社会人入学者は 385人で、11.1 %
女性の割合については、385人中 161人であるので、 41.8 %

大学院社会人入学者の男女の割合について



また、令和元年度の社会人入学者なしの大学院を除く25校でみる、女性の割合は以下の通りである。

国公立大学10校についてみると、女性の割合が一番高い大学で58.3%、一番割合の低い大学で0%であり、平均は28.5%であった。

私立大学15校についてみると、女性の割合が一番高い大学で100%、低い大学で0%であり、平均59.8%である。